

**SDGs 配慮型のコンGRESバッグ及びノベルティ製作業務
企画提案コンペティション応募要項**

第1条. 趣旨・目的

沖縄県および沖縄観光コンベンションビューロー（以下「OCVB」という。）は、MICE を開催する主催者、参加者および MICE プランナーに対して、沖縄 MICE ブランドの浸透を図るとともに、沖縄での MICE 開催がサステナブルな取り組みを推奨していることの PR を目的に、ミーティング・コンベンション開催歓迎事業での提供の他、MICE 商談会やセミナーへの出展参加等セールス活動にて配布する、SDGs 配慮型のコンGRESバッグ及びノベルティを製作する。この業務を「公募型企画コンペティション」により企画提案を募集し、総合的な評価に基づき委託事業者を選定する。

第2条. 委託内容

別添「SDGs 配慮型のコンGRESバッグ及びノベルティ製作業務 仕様書」の通りとする。

第3条. 見積り

経費の積算に関して、今回の企画提案は 7,100,000 円（消費税込）の範囲内で見積もること。
ただし、この金額は企画提案のため提示した金額であり、実際の契約金額とは異なる。

第4条. 委託期間

契約締結の日から令和 7 年 3 月 10 日（月）迄とする。

第5条. 応募資格

本企画提案コンペティションの参加資格は、次の要件を全て満たす企業または団体（以下、「企業等」という。）とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しないこと
- (2) 役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと
 - ① 破産者で復権を得ない者
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者（以下「暴力団の構成員等」と略記）
- (3) 暴力団の構成員等の統制の下にない企業等であること
- (4) 沖縄県内に本社又は支店、営業所等を有していること
- (5) MICE に関する知見を有し、かつ本業務の事業内容を的確に実施する能力を有すること
- (6) 過去に官公庁及び関係団体から受託した類似事業の実績（沖縄県内または他都道府県）を有すること
- (7) 本業務を運営するにあたっては、正副 2 名以上の専任の担当者を割り当て、必要に応じて OCVB と速やかに連携を行うなど、事業を円滑に履行することができる体制が整備されていること
- (8) 本業務に企画提案するにあたっては次の事項に留意すること
 - ① 複数の企業等で共同企業体を構成して応募する場合は、幹事社を選定すること

- ② 1社につき1提案の応募とし、1つの企業が複数の共同企業体を通じて2企画以上提案することはできない
- ③ 共同企業体等、複数の企業により構成される場合、共同企業体協定書（任意書式）及び構成企業全ての会社概要を提出すること
- (9) 共同企業体を構成する場合、幹事社となる事業者は本条第4号に該当する企業等であること。
また、共同企業体を構成するすべての事業者は本条第1号から第3号までの要件を満たす企業等であること
- (10) 沖縄県から指名停止措置を受けていない企業等であること

第6条. 参加手順およびスケジュール

1. 公募に係る資料の公示及びダウンロード場所

公示期間 : 令和6年12月9日（月）～12月20日（金）

公示・ダウンロード場所 :

- ① 「おきなわMICEナビ」（インフォメーション一覧）

<https://mice.okinawastory.jp/>

- ② 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（公募・支援情報）

<https://www.ocvb.or.jp/>

2. 応募に係る質問受付及び回答

受付期限 : 令和6年12月13日（金）12時必着

受付方法 : 所定の様式（様式1）に質問事項を記入の上、PDF形式にて提出すること。

回答日・方法 : 令和6年12月17日（火）迄に「おきなわMICEナビ」上にて行う。なお、電子メール以外での質問は受け付けない。

提出先 : 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー海外・MICE事業部

MICE推進課 宛（担当：照屋、折原）E-mail : mice@ocvb.or.jp

3. 企画参加申込書提出期限及び提出方法

提出期限 : 令和6年12月16日（月）12時必着

提出方法 : 所定の様式（様式2）に必要事項を記入の上、PDF形式で提出すること。また原本は第7条の書類提出にあわせ、郵送または持参にて提出すること

提出先 : 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー海外・MICE事業部

MICE推進課 宛（担当：照屋、折原）E-mail : mice@ocvb.or.jp

4. 応募書類の提出期限及び提出方法

提出期限 : 令和6年12月20日（金）12時必着

提出方法 : 第7条に定めるすべての書類を下記提出先まで郵送または持参にて提出すること

提出先 : 〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2階

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー海外・MICE事業部

MICE推進課 宛（担当：照屋、折原）

5. 企画審査会スケジュール

一次審査会 : 令和6年12月24日（火）

二次審査会 : 令和6年12月25日（水）

第7条. 提出書類

本コンペティションの企画提案応募に際し、提出する書類は以下の通りとする。なお、第1号から第9号に掲げる書類は各9部提出すること

(1) 企画提案提出書（様式第3号）

共同企業体として提案する場合は、様式3の項目3～5について構成事業者全社分を提出すること

(2) 企業等の概要

共同企業体として応募する場合は、構成する企業等すべての概要を提出すること

(3) 委託業務実施体制（任意の書式）

委託業務の実施に携わる担当者の所属企業等、氏名及び担当業務の一覧を記入すること。また、構成する各企業等の役割を明瞭に記載すること

(4) 評点概要書（様式第4号）

(5) 適格性確認書（様式第5号）

(6) 個人情報の管理体制等報告書（様式第7号）

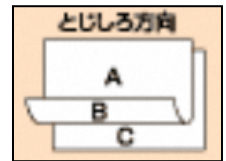
(7) 企画提案書

別添の仕様書に示した内容に基づいて企画提案書を作成し、提出すること。なお、仕様書は本事業の実施内容の目安を示したものであるため、応募者は要求された仕様の実現方法及び提案内容を明瞭簡潔に記載すること。また、企画提案書の作成にあたっては、以下の様式及び項目をすべて満たすことを要する

(ア) 様式は A4 判横置き・長辺綴りの形式とし、表紙・目次を省く両面印刷で 10 枚（20 ページ）以内とする。

なお、製本やカバー等を行わず、長辺 2 か所をパンチングで綴ること。

（綴じ方の例は右図参照）



(イ) 仕様書「5. 要求仕様」に記載されている内容を満たすこと。

企画提案書内に業務の行程表を記載すること。契約日を令和7年1月8日（水）と仮定し作成すること。

(8) 提案概要書（任意の書式）

前項に定める企画提案書の内容を A4 判横置き 1 枚にまとめた概要書を作成し提出すること

(9) 予算見積書

委託業務に係る人件費・素材費・デザイン制作費等について、所要経費の見積書を作成すること。なお、見積金額の単位は円とし、合計金額には消費税（10%）の額を含むが、委託業務の総経費に係る消費税については 1 円未満の端数がある場合、切り捨てて計算することとする。また、見積書の作成にあたっては、以下の項目をすべて満たすことを要する。

① 見積書には事業者名を表記の上、代表者印を押印したものを提出すること

② 各項目別の一式表記及び内訳明細を記載すること

③ 管理費は再委託分を除く事業費の 10%以内とすること

2. 前項に掲げる書類（以下「応募書類」という。）の作成等に関する費用は、応募者の負担とする。

3. 提出された応募書類は返却しない。

4. 応募書類に不備または不足がある場合は、次条の審査において減点の対象となる。なお、不備・不足の程度が著しい場合は、審査の対象から除外することがある。

5. 応募書類の提出後は、記載された内容の変更及び追加は認めない。ただし、OCVB による疑義照会を

行った結果、OCVB から記載の補正を求めた場合はこの限りではない。

6. 提出期限までに提出のあった書類について、以下の各号のいずれかに概要すると資料される場合は、提出日から 1 次審査実施予定日の前日までの間に、OCVB より疑義照会を行うことがある。
 - (1) 見積金額が第 3 条に定める金額を超過している場合
 - (2) 提出書類に記載された内容に虚偽が疑われる場合
 - (3) 本要綱に違反または著しく逸脱したものと疑われる場合
 - (4) その他不正行為の疑いがある場合
7. 疑義照会を経てもなお、前項各号のいずれかに該当するものと認められる場合には、当該応募を無効とし、今後 OCVB への企画提案を受け付けないものとする。

第 8 条. 審査

提出された企画提案に係る審査は次の過程により実施する。

- (1) 第 1 次審査を企画提案コンペティション選定委員会による書面審査にて行い、上位 3 社を上限に 2 次審査進出候補者を選定する。
 - (2) 前号の審査で選定された企業等を対象にプレゼンテーションに基づく第 2 次審査を行い、委託候補を選定する。プレゼンテーションの持ち時間は 1 提案者あたり 15 分とし、質疑応答は 10 分とする。
 - (3) 第 1 次審査の結果、および第 2 次審査の日時・会場など詳細な事項については第 1 次審査で選出された企画の提案者のみに通知する。
 - (4) 第 2 次審査の結果については、採択の可否にかかわらず書面によりすべての企画提案者へ通知する。
 - (5) 企画提案に係る応募が 3 社以下の場合は第 1 次審査を省略し、第 2 次審査のみ行う。
 - (6) 第 1 次審査、第 2 次審査の審査内容および経過については、公表しない。
2. 審査にあたっては、次の各号に定める内容に基づき総合的に勘案し評価を行う。

	評価項目	内容
(1)	事業理解	本業務の目的を理解したうえで仕様書の委託内容を網羅した実施内容となっているか（配布対象・活用場面）
(2)	提案内容	SDGs に配慮した内容になっているか
(3)	実施体制	実施内容及びスケジュールを踏まえた実施体制となっているか
(4)	見積額	見積額が予算の範囲内であり、かつ明瞭、適切であるか
(5)	過去実績	本事業と類似または同規模の事業を実施した実績を有しているか

3. 次の要件に該当する場合は、審査の対象から除外する
- (1) 前条第 7 項により応募が無効となった場合
 - (2) 審査の過程で本要綱に違反または著しく逸脱した場合
 - (3) 提出期限までに必要書類が揃わなかった場合
 - (4) その他審査の過程で不正行為があった場合
 - (5) 企画参加辞退申請書（様式 6）の提出がなされたとき

第 9 条. 委託契約

委託契約については、原則として第 1 位入選者と契約を行うものとするが、委託に関して必要な協議が合意に至らなかった場合は、次順位以降の者を繰り上げて、協議の上契約するものとする。

第10条. その他の留意事項

- (1) 企画提案は、応募社1社につき1提案のみ受け付けるものとする
- (2) 応募資格要件を満たさない者又は委託事業者を選定するまでの間に応募要件を満たさなくなった者が提出した企画提案等は無効とする
- (3) 本業務の実施にあたり、第三者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、契約予定事業者の費用をもって処理する。
- (4) 提出された企画提案書類等は、本件企画提案における選定作業以外には使用しない
- (5) 今回の企画提案は、契約予定事業者を選定するものであり、契約を保障するものではない
- (6) 企画提案が実施不可能および事前調整の不十分などにより大幅な変更が必要となった場合、契約の途中破棄を行う場合もある

【問い合わせ・書類提出先】

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

海外・MICE 事業部 MICE 推進課 照屋 折原

Email:mice_support@ocvb.or.jp TEL/098-859-6130 FAX/098-859-6221

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2F

以上